

JAB活動報告会



# JABの新規事業

---

**2015年1月30日**

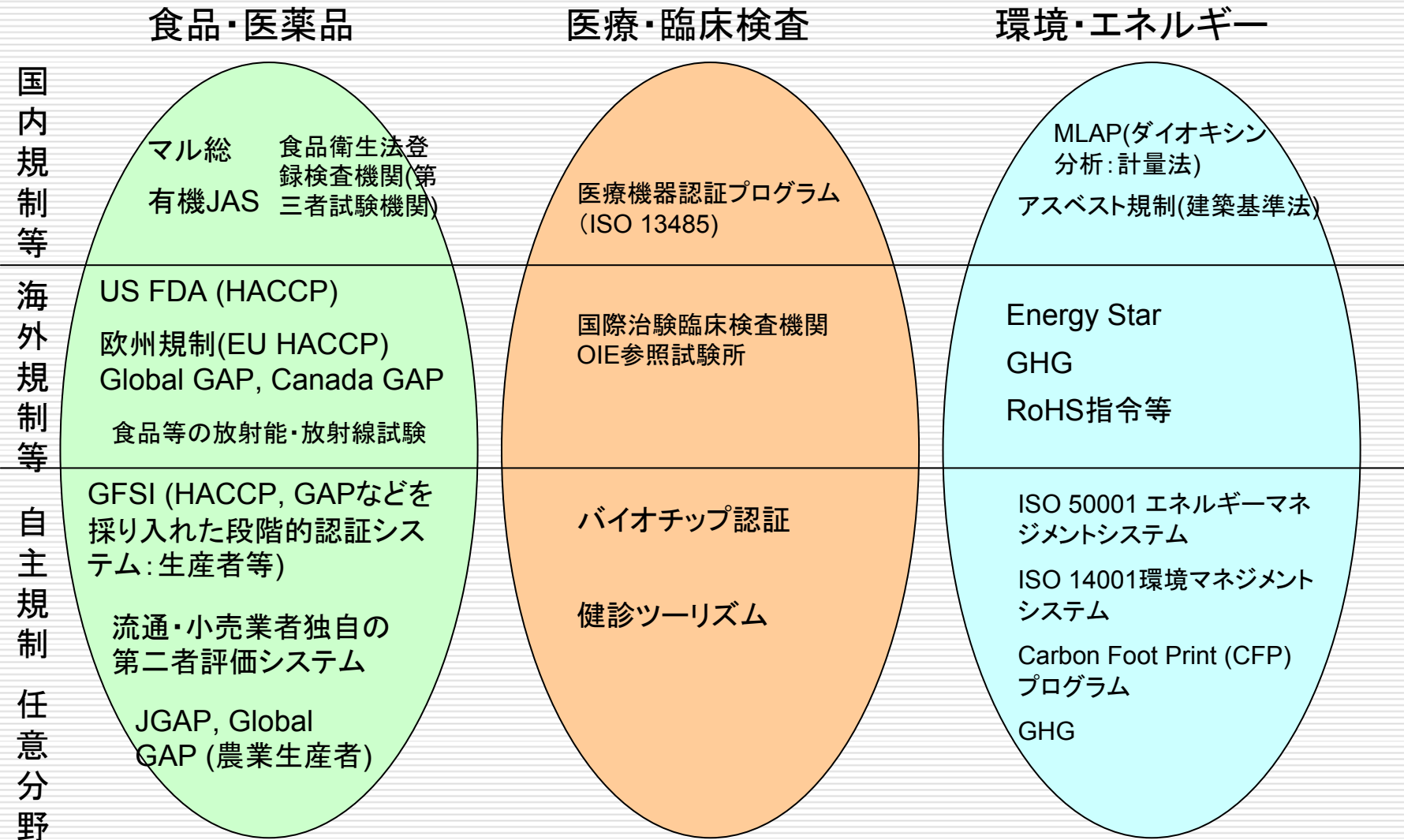
**公益財団法人 日本適合性認定協会  
事業企画部**

# 事業企画部の創設



- 2013年4月1日に事業企画TFが設置され、JABの新規事業展開に係る創案及び事業企画グループの設置準備を進めることとなった。
- 事業企画TFでJAB新規事業展開で重点分野を洗い出し、報告を行った。
- 2014年4月1日に事業企画部が設置された。  
ミッション：
  - a) 事業戦略・事業計画の立案及び見直し
  - b) 調査研究戦略策定と推進
  - c) 国際関係活動戦略策定と推進
  - d) 広報戦略策定と推進
  - e) その他

# 生産、流通における適合性評価システム(事業企画TF調査結果)



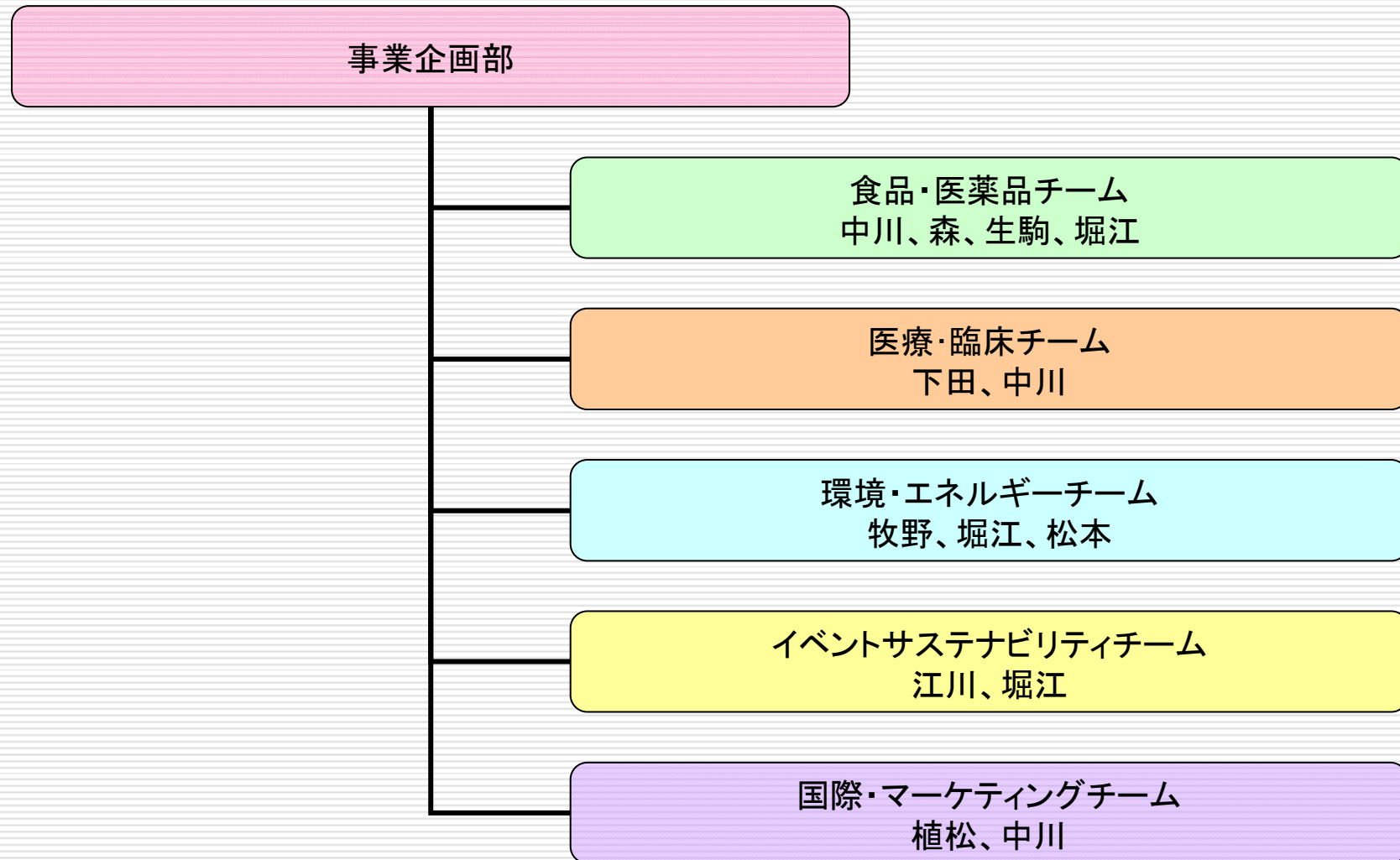
HACCP: Hazard Analysis and Critical Control Point

GAP: Good Agricultural Practice

GFSI: Global Food Safety Initiative

OIE: World Organization for Animal Health

# 事業企画部の体制



# 事業企画活動



□ 事業企画TFの調査結果(2013年度)を基にターゲット分野で新規プログラム開発展開中。

【主なターゲット分野】 食品・医薬品分野、医療・臨床検査分野、環境・エネルギー分野

【現在開発・検討中のプログラム例】

分野・プログラム	認定規格/認証規格	プログラムの概要	スキームオーナー・関連省庁・産業界等	進捗等
道路交通安全MS	ISO/IEC 17021 / ISO 39001 N-RTS追加要求事項	ISO 39001認証と自ら自動車を運行する業種(緑ナンバー+白ナンバー)を対象とした特有の要件を加えた日本独自の道路交通安全認証システム(N-RTS)の二本立て。	(独)自動車事故対策機構(NASVA) 国土交通省	N-RTS追加要求事項が完成。 2014年12月1日認定申請受付開始。
アセットマネジメントシステム (開発中)	ISO/IEC 17021 / ISO 55001	すべてのアセットが対象。自治体、インフラ関連事業者、大規模施設を持つ企業等による利用見込み。国土交通省のパイロットプロジェクトにより下水道分野で立上げ。	<下水道分野で> 国土交通省下水道部	第二期国交省パイロットプロジェクト(認定つき認証)がスタート。 2015年4月に本認定開始予定。
HACCP (調査中)	検討中(I認定規格:SO/IEC 17021 + ISO22003 or ISO/IEC 17065)	食品加工事業者を対象とした食品安全認証システム。現状乱立する自治体HACCP、産業界HACCPに代わるCodex HACCPに基づく統一認証スキームと、GFSI承認を視野に入れた国際レベルのHACCP認証スキームの二本立て。	スキームオーナーは2014年度中に設立予定。 農林水産省、厚生労働省、地方自治体等	2014年3月に厚労省がHACCP導入型基準を公表。農林水産省のリードの下、新HACCP認証・認定スキーム構築開始。
JGAP、グローバルGAP (調査中)	ISO/IEC 17065 / GAP基準	食品安全の一翼を担う、農場等に対する農業生産工程管理手法による認証システム。	JGAP協会 (農林水産省)	JGAP協会とG-GAP間でMoU締結。JGAPはGFSI承認を目指して準備中。
バイオチップ認証 (検討中)	製品認証、標準物質生産者認定、試験所認定等	我が国のバイオチップ(マイクロアレイ)産業の海外進出を支援する当該分野への第三者適合性評価システム。	特定非営利法人 バイオチップコンソーシアム JCCLS	バイオチップ型の認定・認証スキームを提案。 5

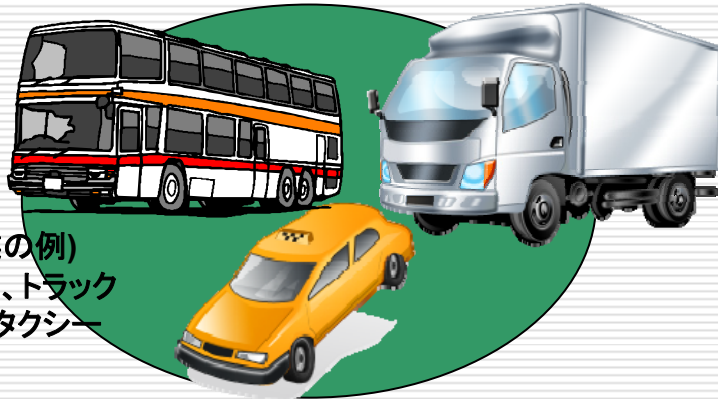
# ISO 39001 MSとN-RTS MS



ISO 39001の対象となる業種(業種・規模を問わず道路交通に関連する幅広い組織) **JAB**

## N-RTS MSの対象となる業種

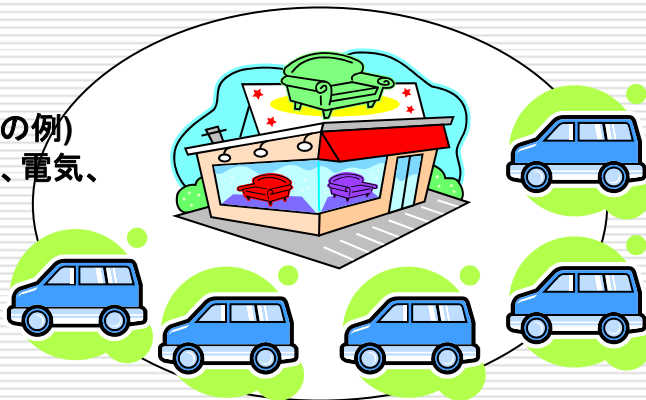
社会的にも安全が求められる業種  
道路運送を生業にする業種(緑ナンバー)



対象事業の例)  
バス会社、トラック  
輸送業、タクシー  
会社

道路運送は生業でないものの業務で自ら  
自動車を運行する業種(白ナンバー)

対象事業の例)  
保険会社、電気、  
ガス会社



自動車を自ら運行しないが、道路交通安全に  
関与する業種

対象事業の例)  
駐車場運営会社  
自動車修理工場  
車通勤の企業  
工場内車使用企業



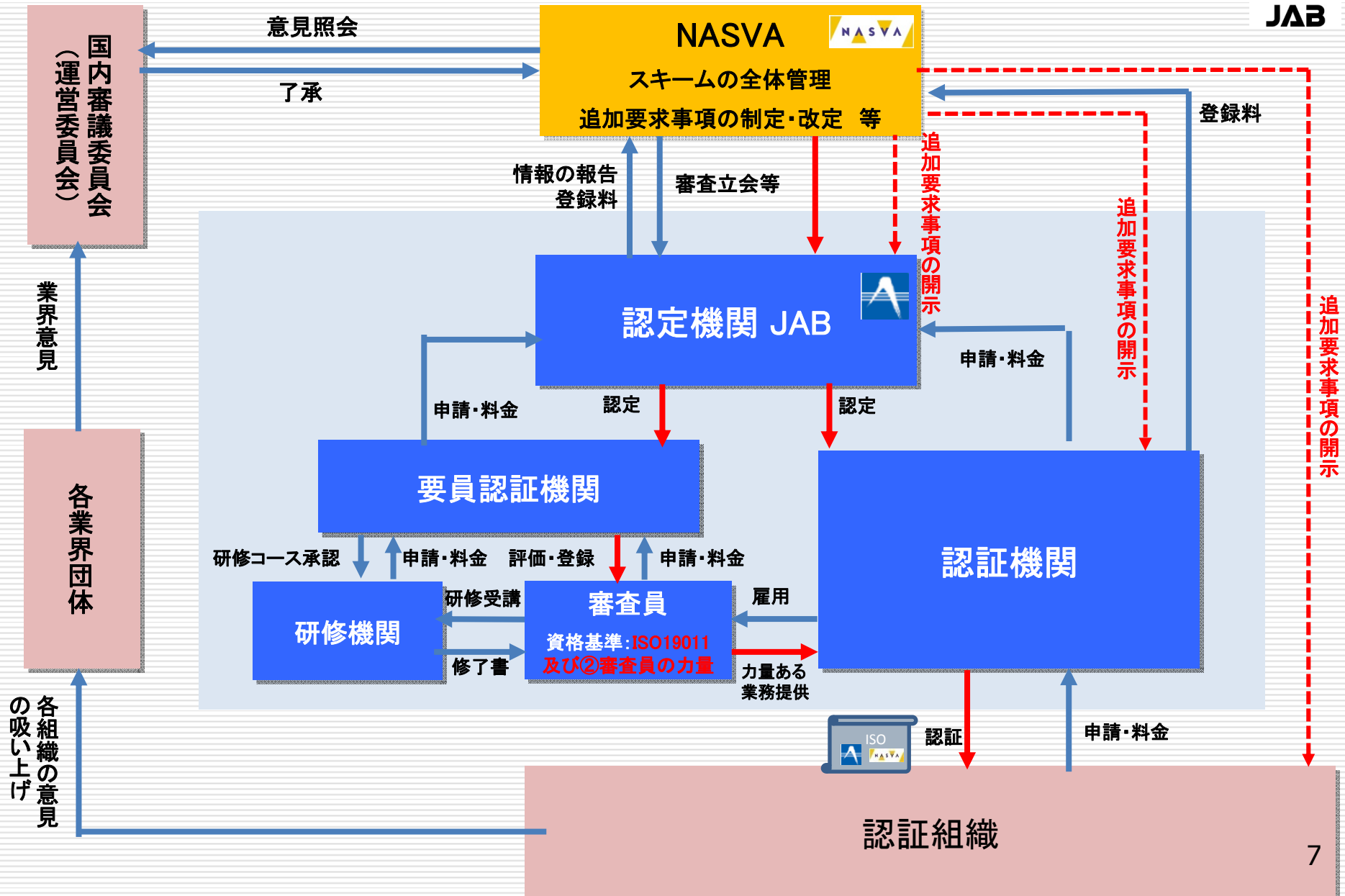
•いわゆる緑ナンバーと呼ばれる業種には、道路運送法など  
ISO 39001に規定されていない規制要求事項が課せられます。

•N-RTS MSは、緑ナンバーと白ナンバーの両方の業種を対象  
とし、ISO 39001及びN-RTS追加要求事項によってより安全な  
マネジメントシステムを提供します。

•N-RTS追加要求事項は、各種法規制や、道路交通安全に有  
効と思われる要素を要求事項と推奨事項に分けて規定しており、  
白ナンバー業種も、緑ナンバー相当のマネジメントを目指して段  
階的な認証を受けられるようになっています。

•**JABはISO 39001の認証とN-RTS MS認証の両方の認証機  
関認定を行います。**

# N-RTSMSの枠組み





# アセットMS認証取得状況(国際動向)



認証取得団体	アセットと事業内容	認証機関
スコティッシュ・ウォーター(Scottish Water) (スコットランドの上下水道独占事業体)	水道幹線29,000マイル、下水道管渠31,000マイル、浄水場280か所、下水処理場1,800か所を所有、管理、運用	BSI (英国規格協会)
バブコック(Babcock) (英国のエンジニアリング・サポート企業。年間受注額約120億ポンド(2兆円))	英国の2か所の空軍基地の施設管理 (バブコックは全世界で約6.8兆円の資産を管理、運用)	BSI (英国規格協会)
リンフラ(Resilience Infrastructure) (インド最大の建設、電力サービス企業)	配電システム(電力変圧施設、接続開閉施設、配電変圧施設、コンデンサ、ケーブル、自動操作施設)の管理、運用	Bureau Veritas Certification (ビューローベリタス)
アングリアン・ウォーター(Anglian Water) (イングランド・ウェールズで最大の水会社)	イングランドの東とハートリプールの600万人を超える顧客に水および水を再利用するサービスを供給	Lloyds Register (ロイドレジスター)
RTA(the Roads and Transport Authority) (UAEの道路・トンネル・ブリッジネットワーク・輸送(メロ・バス・海上)を開発・運営する企業)	ドバイにおいて、道路・トンネル・ブリッジネットワーク・メトロシステム・バス・海上輸送の開発、運用	SGS (Société Générale de Surveillance)
PG&E(Pacific Gas and Electric Company) (米国最大の複合天然ガス及び電気供給企業)	サンフランシスコに拠点を置く20,000人以上の従業員の企業。北部及び中部カリフォルニアに、自然の最もきれいなエネルギーを1500万人に供給。	Lloyds Register (ロイドレジスター)
NATS(National Air Traffic Services) (英国に拠点を置く航空交通管制関連企業。英国空域で220万機の便と2億2000万人の乗客を取扱う。)	航空管制塔、レーダ、通信制御機器その他の空港施設等を用いた航空交通管制サービス(軍民両面)の提供	Lloyds Register (ロイドレジスター)
ADCO(Abu Dhabi Company for Onshore Oil Operations) (アブダビの臨海石油サービス企業)	石油輸送パイプライン・ネットワークと臨海石油輸出ターミナルの運営	SGS (Société Générale de Surveillance)
ELENIA (フィンランドにて100以上の自治体の412,000人の顧客に配電する。)	電気ネットワークを開発して、構築して、維持して、管理する。 (顧客の電力消費を測って、エネルギー・データを電気小売業者に提出)	Lloyds Register (ロイドレジスター)



# なぜアセットマネジメントを導入したのか？



## 仙台市下水道事業が抱える多くの問題

### 老朽化

50年を経過した下水管

現在3%

10年後:17%

20年後:40%

### 予算縮減

建設改良費

H7 :360億円

H17:163億円

H22:102億円

### 業務上の問題

WGでのヒアリング結果

業務手順  
や様式が  
違う

劣化や  
故障情報  
がない

人員が  
不足

システム間の  
連携が無い

多くの問題が表面化

対策を  
立てたいが

対策を立てるには業務上の問題を包括的に解決する必要がある

アセットマネジメントの導入へ



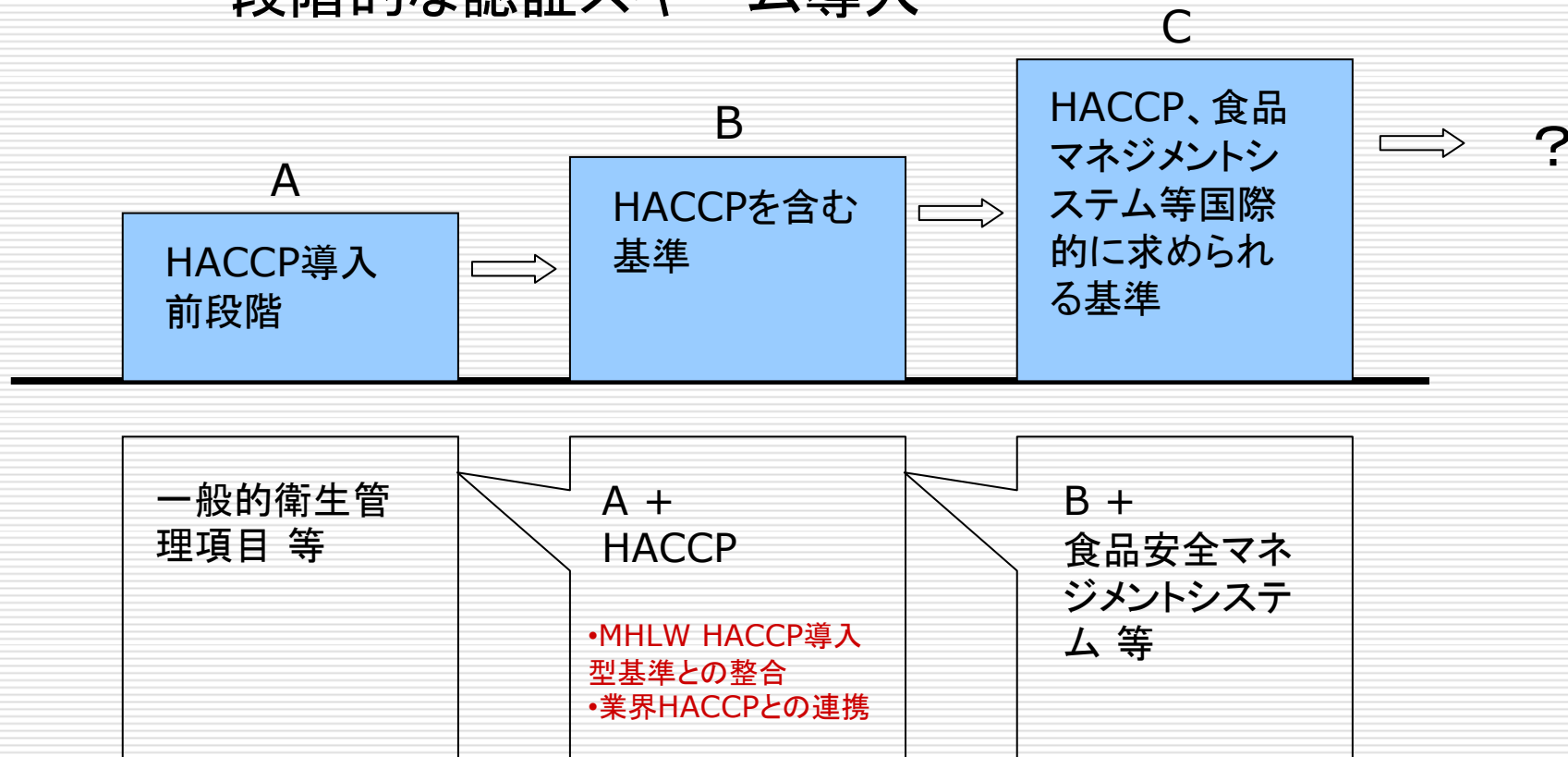
# 農水省

## ～食品安全マネジメント認証スキームの構築

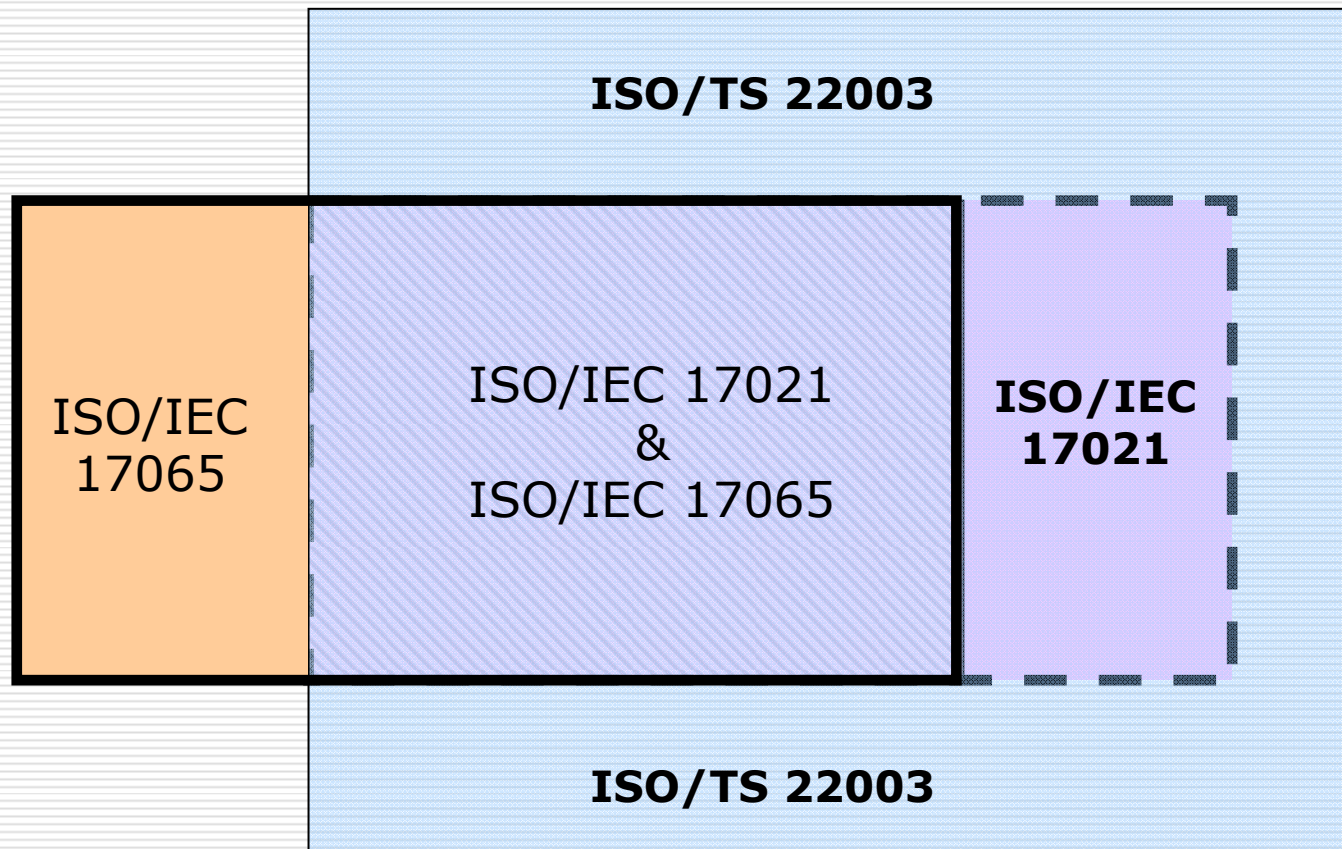


	国内取引に利用(一部地域)	国内取引に利用(全国)	国際取引に利用
認証スキーム (海外)	—	—	ISO 22000, FSSC 22000, GFSI承認スキーム、EU-HACCP、米国HACCP 等
認証スキーム (国内)	自治体HACCP 等	<p style="text-align: center;"><b>Bスキーム</b></p> <p style="text-align: center;">総合衛生管理製造過程 承認制度 業界HACCP 等</p>	<p style="text-align: center;"><b>Cスキーム</b></p> <p style="text-align: center;">現行なし →今後開発</p>

### 段階的な認証スキーム導入



# ISO/TS 22003, ISO/IEC 17021、ISO/IEC 17065 の関係



# 食品安全関連の認証スキーム



	HACCP導入型 (MHLW)	MAFF/B	MAFF/C	ISO 22000	FSSC 22000
対象		加工	加工	フードチェーン	加工、包装、飼料
認証基準	7原則12手順	7原則12手順	7原則12手順 MS要求事項	ISO 22000 (≒HACCP+IS O9001+ $\alpha$ )	ISO 22000 ISO 220002シ リーズ FSSC要求事項
認定基準	?	?	?	ISO/TS 22003	ISO/TS 22003 FSSC要求事項
備考			GFSI承認ス キーム		GFSI承認スキー ム